

あだち 教育 だより

発行日 平成 28 年 12 月 19 日

発行 足立区教育委員会

編集 教育政策課

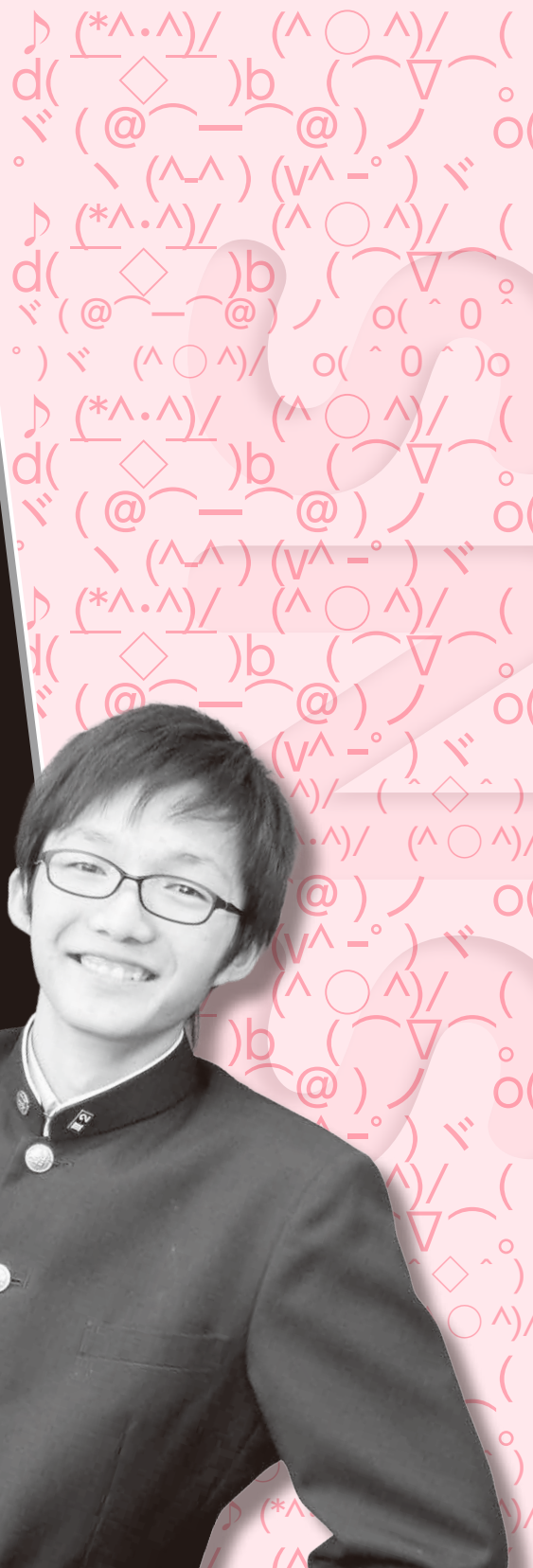
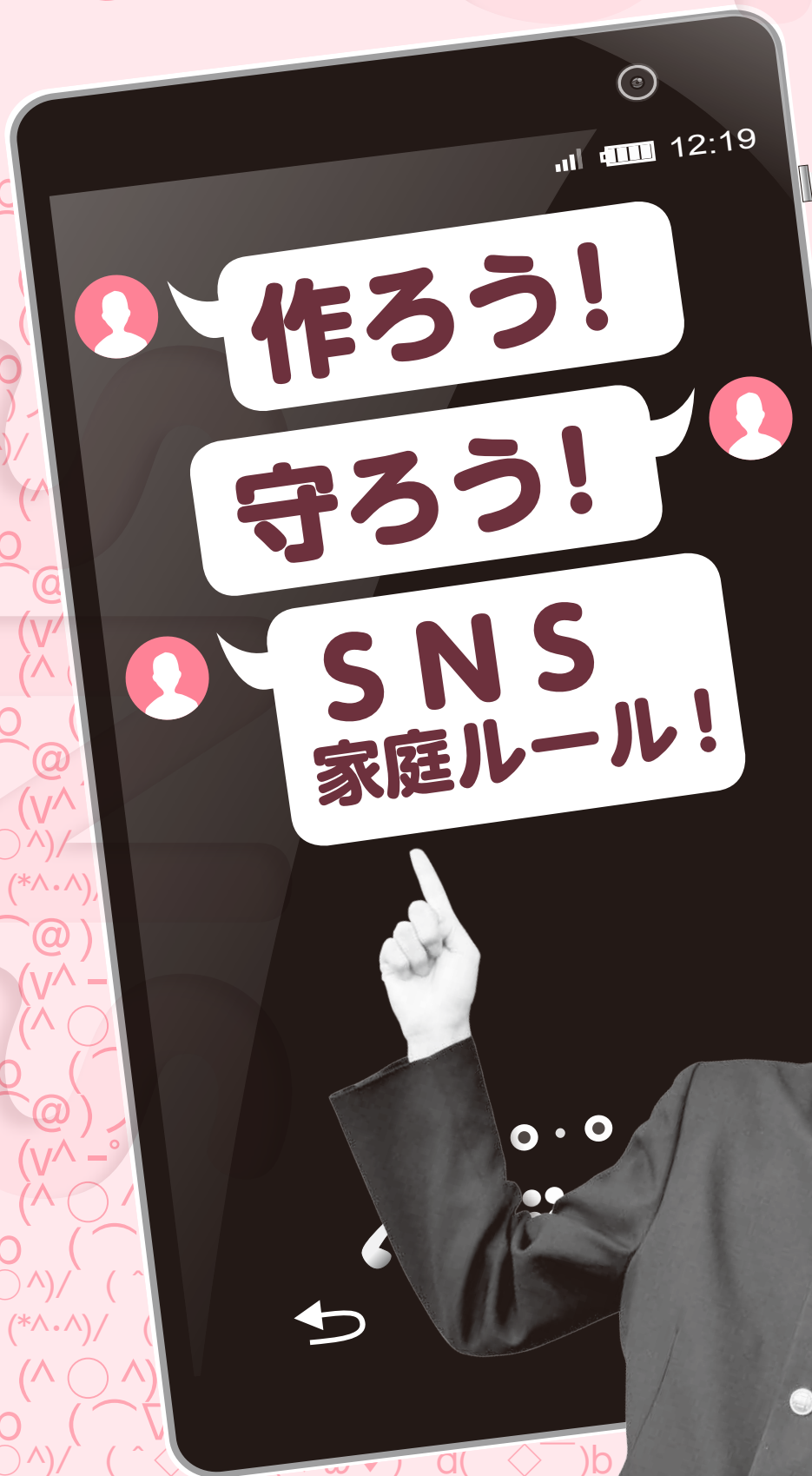
NO.

66

今、小・中学生の間で欠かせないコミュニケーションツールとなりつつあるSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）。

便利である反面、使い方を誤ると危険な目にあうことも。

2・3ページでは、SNSを安全に利用するためのSNSルール作りのポイントやルールを守るための取り組みについてご紹介します。



SOS となる前に。 SNS ルール!

正しく利用して、
楽しく
コミュニケーション!



作って守って **安全!**

携帯電話・スマートフォンなどの普及により、気付かずに人を傷つけたり、トラブルに巻き込まれたりするなどの事例が増えてきています。

そこで、学校では情報モラル教育を行い、子どもたちに正しく安全なSNSの使い方について考えさせる活動を通して、自分自身で的確に判断する力を育てています。

家庭においても、家族同士で話し合い、SNS家庭ルールについて考えてみましょう。

本当にあった SNS の怖い話!?



その2 ネット依存

ゲームアプリに夢中で徹夜しちゃった。眠くて食欲ないから、朝食抜き。

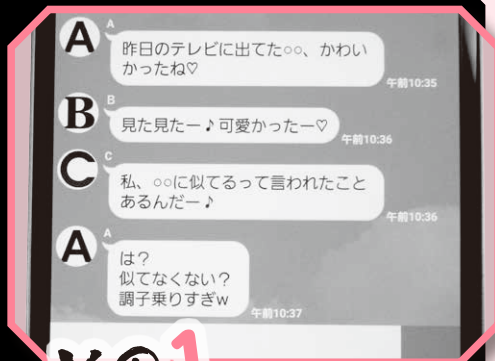
授業を聞いても頭がボーっとして、ついていけない…。



軽いノリでCさんのことをからかっただけなのに、それから返信もこないし、会ってもよそよそしい。最近Cさんは、学校も休みがちになっちゃった…。



その1 ネットいじめ



SNSのプロフィールに自分の写真と名前と学校名を掲載。友達限定で公開したら、学校の近くで知らない男の人から「Cさんだよな?」と声をかけられた。いつの間にか、ほかのサイトに転載されたみたい。



その3 個人情報の転載



作ろう！我が家のSNSルール！

ルール作りの例をいくつかご紹介します。

例1

Aくん家のルール

月曜日はスマホを使用しません。
ほかの曜日は夜9時までしか
スマホを使いません。

ここが重要！

ルールは具体的に
決めておく。

例2

Bくん家のルール

アプリをダウンロードする時は、
有料無料に関わらず、
必ずお母さんに相談します。

例3

Cさん家のルール

勉強中や食事中は
スマホを使いません。
約束を守れなかったら、
1週間スマホを使用しません。

ここが重要！

ルールを守れなかったときの
ルールを決めておく。



※このルールは見本です。各家庭の状況に合わせて、ルールを考えてください。ルール作りにあたっては、保護者と子どもがじっくり話し合うことが大切です。

子どもたちが自分たちで作るSNSルール

加賀中学校と血沼小学校の 小中連携によるSNSルール作り

血沼小の児童がSNS血沼小ルールを作るにあたり、アドバイザーとして、加賀中の生徒が参加。

活動を通して、血沼小の児童は「何が個人情報になるのかを中学生に教えてもらい、勉強になった」「自分たちで決めたルールだから、しっかり守ろうと思う」と話していました。一方、「小学生にアドバイスをしていく中で、自分たちがお手本とならなければという意識が芽生えた」と加賀中の生徒。両校にとって、意義のある取り組みとなりました。



↑ SNSルールを作成する、血沼小の児童と加賀中の生徒

ルールを守って もらうための取り組み

加賀中学生徒会「SKC」 発案！

(SNS 加賀中ルール チェック表)



↑ 加賀中学生徒会のみなさん

ルールを頭で分かっている、守ることができないことが、加賀中学生の課題でした。

そこでSKCを作成し、全生徒が毎日自分でチェックすることで、一人ひとりルールを守る意識を高めています。

各家庭でも是非参考にしてください。

SNS加賀中ルールチェック表 (SKC)

○・・・守っている ×・・・守っていない

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	丸の合計
1 個人情報(住所、氏名、顔写真等の詳しい情報)は載せていません	○	○	○	○	○	○	5
2 知らないメールや怪しいサイトは開いていません	○	○	○	○	○	○	6
3 悪口を書きこんでいません	○	○	○	○	○	○	6
4 書き込みには責任を持ちます	○	○	○	○	○	○	6
5 困った時には周りの人に相談しています	○	○	○	○	○	○	6
6 使用時間を決めてます	○	○	○	○	○	○	6
7 必要な時間以外は使用しません	○	○	○	○	○	○	6

＜1ヶ月行っての感想・気がついたこと＞
少しルールをやぶってしま
ったので4にしたがSKCのお
かげで気をつけたスマホ
をつかうことができた。
got.

自己評価

～今月の自分を振り返って～
5 ... とてもよくできた
4 ... よくできた
3 ... できた
2 ... まあまあできた
1 ... 全くできなかった

通知表

ここに評価を書く
4

1人で悩まないで... ～スクールカウンセラーSC、スクール

お子さんの勉強のことやしつけなど子育ての悩み、みなさんはどうしていますか？ 家族や友人に相談したり、ときには先生に相談したりしている方もいらっしゃることでしょう。

足立区では、スクールカウンセラー（以下SC）とスクールソーシャルワーカー（以下SSW）を学校に配置して、お子さんに関する悩み事の相談に応じています。今回はそれぞれの役割についてご紹介します。



↑ 足立区内で活動中のSCのみなさん

SC		特
「心」の専門家		資
臨床心理士 など		主
* 学校内でのカウンセリング * 保護者、教員への支援		人
35名		配
区内全小・中学校に配置		置

1 心のケア

子どもや保護者の話を聴きながら、カウンセリングを行う。不安やストレスを軽減すると同時に、個々の抱える課題や問題を整理し、問題解決やサポートの糸口を一緒に探す。

2 プラン作り

教職員や関係機関から情報を収集し、問題が生じる背景について心理的な見立てを行う。今後の方針を立て、子どもや保護者と確認し、校長先生、担任の先生、養護の先生、SSWなど校内支援チームで共有する。

3 具体的なサポート

個別の面接や教室内での支援などに繰り返し関わりながら、問題を乗り越えていく心の力を育て、子どもの自立や発達を促進する。

（具体例）

1の例

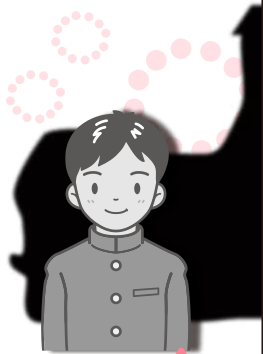
登校したくてもできないという、A君のつらい気持ちを受けとめながら、「気になっていること」や「どうして欲しいのか」などを丁寧に聴きます。また、保護者のとまどいや不安な気持ちを聴きながら、A君の学校生活をサポートするためによりよい方法を一緒に考えます。

2の例

A君の不登校の背景を分析し、学習面の不安がストレスになっていることがわかりました。先生と支援策を検討するとともに、役割分担を決めます。（学習支援や登校を促すのは先生、相談室で話を聴くのがSCなど）

3の例

週1回の別室登校の際は、話を聴きながら、今の気持ちをA君と一緒に確認します。教室復帰後は、授業中の様子を見たり、必要に応じて声をかけたりするなど、引き続き校内でA君の見守りを行います。



SC、SSW 助けによ



不登校 A君と

SC 3つの役割

相談してください

ソーシャルワーカーSSWがいます～

*保護者のみなさまへ

SSW

徴	「福祉」の専門家
格	社会福祉士 精神保健福祉士 など
活動	* 学校・家庭・関係機関 のネットワークの調整
数	9名
状況	区内小・中学校 52校に配置

悩みや心配事の解決のためには、専門家の知識やアドバイスが役立ちます。足立区の学校では、教育のプロである先生に加え、心理のプロのSC、そして福祉のプロのSSWが一体となって、子どもや保護者のみなさんと一緒に解決に向けて取り組みます。

相談の申込方法については、学校により異なりますので、各校の「スクールカウンセラーだより」をご覧ください。学校の先生にご確認ください。

足立区内で活動中のSSWのみなさん



先生方の
って解決

(具体例)

1の例

SCの面接や校内での検討を受けて、A君の意思を尊重し、週1回の別室登校などA君が続けられそうな取り組みから始めます。

2の例

A君の別室登校が順調に進み、学習に対する意欲が高まったことから、学校外の学習支援の場をA君と保護者に紹介します。

3の例

SSWが学習支援の場でA君の様子を見たり、担当者から様子を聞き取ったりして、定期的開催する校内の支援会議で情報共有します。これに基づき次の支援方針を提案し、実施に向けた役割分担を行います。

1

寄り添う

学校のこれまでの支援状況を聞いたり、子どもや保護者から直接話を聞いたりしながら、子どもや保護者・学校と一緒に、子どもが抱えるさまざまな課題の解決策を考える。

2

つなぐ

子どもや保護者に地域の関係機関を紹介したり、学校の会議に地域の関係者を集めたりするなど、子どもや保護者・学校・地域の関係機関のつなぎ役となり、ネットワークを作る。

3

調整する

学校に関係者を集め継続的に会議を開催するなど、子どもと保護者に学校と関係機関がチームとしての持続した支援ができるようにする。



で悩む
保護者

SSW 3つの役割

小・中学校の最終応募状況 ～学校選択制度～

学校選択制度は、学区の学校への入学を原則としつつ、学区外の学校についても入学を希望できる制度で、平成14年度新入学生から導入されました。平成29年度入学希望者（新1年生）の最終応募状況は下表の通りです。

また、学校の規模や教室数などを考慮し、受入の可能性を検討した結果、下記の表にピンク色で掲載している17校については、抽選を行うことになりました。なお、抽選校以外を希望された方は、全員希望校へ入学できます。

小学校

No.	学校名	受入可能人数	最終応募人数	うち学区内人数
1	青井小	65	51	49
2	足立小	100	111	79
3	足立入谷小	65	28	25
4	綾瀬小※	135	137	103
5	伊興小	100	109	84
6	梅島小	100	134	96
7	梅島第一小	65	34	25
8	梅島第二小	65	43	40
9	桜花小	65	63	58
10	扇小	65	59	45
11	大谷田小	65	47	40
12	興本小	100	75	46
13	加平小	100	86	43
14	亀田小	170	178	167
15	北三谷小	100	65	46
16	北鹿浜小	65	38	28
17	栗島小	100	70	61
18	栗原小	65	72	57
19	栗原北小	100	87	60
20	弘道小	65	55	47
21	弘道第一小	65	53	32
22	江北小	65	34	32
23	高野小	65	53	24
24	古千谷小	100	88	71
25	皿沼小	65	48	40
26	鹿浜五色桜小	100	91	61
27	鹿浜第一小※	100	104	79
28	鹿浜西小	65	27	25
29	島根小	100	68	56
30	新田小	275	250	246
31	関原小	100	73	48
32	千寿小	135	110	102
33	千寿桜小	100	68	52
34	千寿常東小	135	107	94
35	千寿第八小	100	83	80

□ = 抽選校 ※ = 凍結校

◆この表には、転出予定者や国立・都立・私立学校入学希望者なども含まれます。

◆凍結校（綾瀬小学校、鹿浜第一小学校、東栗原小学校、第六中学校、淵江中学校、谷中中学校）については、最終集計時以降の希望者の入学を制限していきます。ただし、2月27日現在の欠員の状況によって、凍結を解除することもあります。

中学校

No.	学校名	受入可能人数	最終応募人数	うち学区内人数
1	第一中	95	80	66
2	第四中	200	287	127
3	第五中	95	82	54
4	第六中※	95	107	83
5	第七中	130	168	88
6	第九中	200	191	135
7	第十中	165	214	147
8	第十一中	235	246	153
9	第十二中	165	165	134
10	第十三中	200	235	168
11	第十四中	270	346	189
12	青井中	60	29	25
13	伊興中	200	214	159
14	入谷中	60	40	23
15	入谷南中	130	112	70
16	扇中	95	68	64
17	加賀中	95	72	57
18	蒲原中	200	181	163
19	栗島中	95	75	45
20	江南中	60	65	65
21	鹿浜菜の花中	165	150	127
22	新田中	165	182	175
23	千寿青葉中	130	180	128
24	千寿桜堤中	165	328	152
25	竹の塚中	95	54	31
26	西新井中	200	220	120
27	花畑中	95	51	38
28	花畑北中	60	44	31
29	花保中	95	84	71
30	東綾瀬中	200	262	168
31	東島根中	130	114	93
32	淵江中※	200	214	126
33	谷中中※	165	188	150
34	六月中	200	205	112

平成29年度統合校

35	江北桜中	95	125	107
----	------	----	-----	-----

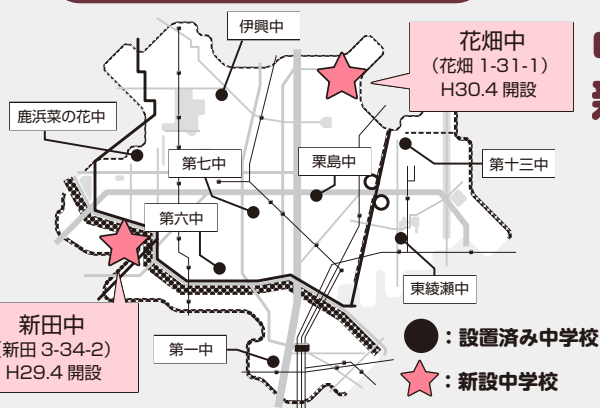
お知らせ

中学校の特別支援学級(知的固定学級)を新たに2校開設します

特別支援学級とは、障がいの状態や特性などを把握し、可能性を最大限に伸ばし、楽しく学校生活を送ることができるよう、子どもたち一人ひとりに応じた教育を推進する学級です。

足立区では、一部の小・中学校に、障がいに応じた特別支援学級を設置しています。

年々支援を必要とする子どもたちが増加していることから、新たに中学校の特別支援学級(知的固定学級)を2校開設します。



区内の特別支援学級設置中学校一覧図

◆小・中学校の最終応募状況について
◆中学校の特別支援学級について

学務課 就学係 ☎ 3880-5969
こども支援センターげんき 支援管理課 特別支援係 ☎ 3852-2875

「されてない？」と「していない？」

お子さんを学校に通わせている保護者にとって心配なことのひとつにいじめの問題があります。いじめを苦に自らの尊い命を絶つ子どもの報道に触れる度に、教育に携わる者として、誰か一人でも学校生活の中でこのことにどうして気付いてあげられなかったのか、と思うと心が痛みます。さて、いじめの報道に接した際、ご家庭ではお子さんに「あなたも学級でいじめられていない？」と尋ねることでしょう。そして、さらに「あなたは友達をいじめるようなことはしていないよね？」と声をかけていますか。どちらもお子さんを心配してかけた言葉ですが、「あなたもいじめられていない？」は、ご自分のお子さんがいじめに遭っていないかを心配していますが、それだけではいじめの解決に直接つながっていきません。さらに、「あなたはいじめをしていない？」と

いう言葉をかけることで、いじめはしてはいけません、もし心当たりがあるのならすぐにやめなさい！という強いメッセージとなります。「いじめ」が話題になる際に、“いじめられる側にも問題がある”という話を耳にすることがありますが、それは、いじめられる側の一方的な意見であり、いじめられる子の心の痛みを全く考えていません。友達をいじめる子がいなくなることで、いじめは無くなります。

各学校では、子どもと個人的に接する機会が多い養護教諭やスクールカウンセラーをキーパーソンとして「情報の共有化」を図り、いじめ防止により一層取り組んでいきます。



こいけ やすゆき
小池 康之

- 任期 -
- 平成 28 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日
- 略歴 -
- 足立区立伊興小学校校長
- 足立区立弘道第一小学校校長

教育委員の主な活動

- 7月 教育委員協議会
- 8月 教育委員協議会
民生委員研修会
- 9月 教育委員協議会
第2回総合教育会議出席
- 10月 教育委員協議会

教育委員会の活動

◆動き

(平成28年7月から平成28年10月)
教育委員会には定例会4回の開催を通じて24件の議案が付議され、審議の結果すべて可決されました。

《主な議案》

- *平成29年度足立区立小・中学校特別支援学級使用教科用図書採択について
- *足立区立小学校、中学校等の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の送付について
- *足立区立学校設置条例の一部を改正する条例の送付について

◆会議の傍聴

会議は傍聴することができます。希望される方はお問合わせください。

ありがとうございました
足立区育英資金寄附金

●中村 政信 様 ●株式会社 クールアンドトラスト 代表取締役 内藤 泰作 様 ●匿名 2 名

病児保育(在宅型)利用料金の助成事業を行っています

ベビーシッター事業者などが提供する在宅の病児保育サービスを利用したときに、その料金の一部を助成します。

*対象

- ・月齢6カ月から小学6年生までの区内在住の子ども
- ・就労、冠婚葬祭、家族の病気などによる利用に限る
- ・サービスを利用した前後の7日以内に医療機関を受診していること
- ・ベビーシッター事業者が提供する在宅の病児保育サービスを利用した方

↓ベビーシッター事業者一覧は足立区ホームページをご覧ください。

ホーム > 子育て・教育 > 子育て

> 子どもの一時あずかり > 病児保育(在宅型)利用料金の助成

*内容

利用日ごとに算定し、基準額と利用料金を比較し、いずれか安い方を交付額とする

基準額	利用料金
児童一人あたり1日の利用時間合計×1,000円 ※1時間未満切り捨て	サービス利用に要した費用

- ・助成金の対象経費は、病児保育サービスの利用に要した費用(入会金、年会費、登録料、交通費などは対象外)
- ・助成できるのは、サービス利用日から起算して1年以内のもの
- ・対象日数は、1回の病気あたり7日間以内
- ・1児童の年間(4/1～3/31)の助成上限額40,000円

第21回全日本女子ユース(U-15)

サッカー選手権 準優勝

入谷南中学校 3年 ^{やまなか}山中 ^{かりん}花梨 さん
(ジェフユナイテッド市原・千葉レディースU-15所属)

山中さんは、「レベルの高い環境でサッカーをやりたい」という思いで、小学6年生のときにジェフユナイテッド市原・千葉レディースU-18(なでしこジャパンで活躍する菅澤優衣香選手や山根恵理奈選手の所属クラブ)のセレクションを受け、合格しました。

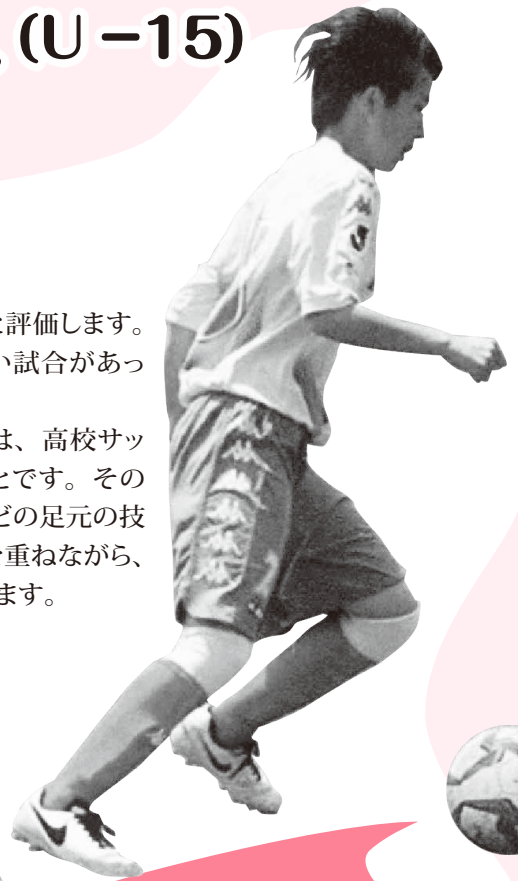
入団した後は、順風満帆とはいかず、けがで思うようなプレーができず悔しい日々を過ごしたり、監督から求められるプレーができず涙を流したりすることも。

しかし、クラブでの厳しい練習だけでなく、練習のない日も家族と自主練習に励むなど、3年間努力を重ねてきました。

そうした努力が実り、中学1・2年生のときにあと一步のところまで逃した念願の全国大会出場を果たしました。「初めての全国大会で緊張したが、この日のために練習してきたので、走り負けない強い気持ちで戦えた」と山中さん。池田祐樹監督は「スピードに乗ったまま、質の高いセンタリングを上げられるのは、チームで彼女だけ。彼女の武器が全国で通用し、何

回もチャンスメイクできていた」と評価します。一方で、山中さんは「出られない試合があつて悔しかった」とも話しました。

そんな山中さんの今後の目標は、高校サッカーで再び全国の舞台に立つことです。そのための課題は、パスやトラップなどの足元の技術を向上させること。日々、努力を重ねながら、次の目標に向かって動き出しています。



すごいね！ あだちの 子どもたち

VOL.18

幽暢 情叙



入谷南中学校 3年生
よだ 依田 みゆう さん

「まさか自分の作品が選ばれるとは思わなかった。」と依田さんは驚きました。

全国からの応募総数11万6706点の中から、見事1位にあたる弘法大師賞を取ったからです。

小学3年生から始めた書道ですが、上達した秘訣は、「小学生のころは、1文字1文字丁寧に書くことを意識した。今は、どう表現すればいいか考えて書いている。同じ字でも字のバランスや太さ、筆に含ませる墨の量などによって表情が変わる」と教えてくれました。

作品について書道教室の松下恵雪先生は、「今回、蘭亭序(依田さんが手本とした書道の古典)を臨書(※)してもらいましたが、優雅で気品のある文字の特徴を上手く表現できていました。そして、大きな賞を取ろうと思って書いたのではなく、自然体で楽しみながら書いたことが良かったのではないのでしょうか」と振り返ります。

依田さんは、「字をどう表現するか考えるのは大変だけど、自分のイメージした通りに書けたときは楽しい」と書道の魅力について話します。

書道のほかに、絵画、英語のスピーチ、ピアノも得意な依田さん。今後のさまざま場面での活躍にも注目です。

※臨書…手本とそっくり書くこと。

第51回 高野山競書大会 弘法大師賞 受賞

◆教育政策課 教育政策担当 ☎ 3880-5962

「あだち教育だより」にご意見・ご感想をお寄せください。

足立区教育委員会事務局 教育政策課 ☎ 3880-5962 E-mail: k-seisaku@city.adachi.tokyo.jp

「美しいまち」は「安全なまち」
ビューティフル・ウィンドウズ運動展開中



足立区

印刷番号 28-313